

静岡県校長育成指標

～児童生徒と教職員のウェルビーイングの向上を目指した学校経営を実現するために～

「未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現」に向け、学校の最高責任者として変化を恐れない積極性とリーダーシップを発揮し、人権の尊重を土台とした魅力ある学校づくりを推進する校長の育成を目指す

資質能力	項目	具体的行動例
学校経営のビジョンを実現する力 (分析・企画・検証・改善)	教職員、児童生徒、保護者、地域等に共有される学校経営のビジョンを効果的に提示し、その実現のために、社会に開かれた教育課程を編成し、人権の尊重を土台とした魅力ある学校づくりにリーダーシップを発揮し取り組んでいる。	
	情報の収集と課題等の把握 (アセスメント能力)	○学校の実態（児童生徒の学習・生活、保護者・地域からの期待、地域社会の環境等）に関する情報を広く収集し、学校経営に関する課題等を的確かつ継続的に把握している。
	ビジョンの構築と共有	○人権の尊重、社会動向や国、県、市町の教育施策及び地域の期待や学校の実態を踏まえ、学校経営のビジョン（例：スクール・ポリシー、グランドデザイン等）を構築し、カリキュラム・マネジメントに反映させ、校内外（全ての教職員、児童生徒、保護者及び地域等）と共有できるように効果的に提示している。
	必要な諸資源の把握とその活用	○教育内容や時間を適切に配分し、地域の教育力をカリキュラムに取り入れた魅力ある教育活動を計画的に推進している。 ○コミュニティ・スクール等を通して、地域、他機関や家庭と渉外・調整を行い、ファシリテーション能力を発揮して協働体制を構築している。
	ビジョンの実現に向けた評価・点検及び改善	○ビジョンを明確に示し、実現に向かって、目標を具現化し、共有を図っている。学校全体でPDCAサイクルを確立し、教育効果を高めようと努めている。
管理運営力	児童生徒の実態や地域の特色、個々の教職員の状況の把握に基づく的確な判断により、校務分掌等の組織をチームとして編成し、学校全体の安全・安心を確保しながら、教育活動が計画的・効果的に行われるようにしている。	
	学校運営体制の確立	○チーム学校としての考え方を踏まえ、リーダーとして学校業務の改革・改善、外部機関との連携・外部人材の活用を図る等、教育活動が計画的・効果的に行われる体制を構築している。
	危機管理体制の確立	○幅広い危機管理の認識の下、リスクマネジメント及びクライシスマネジメントの徹底に努めている。 ○児童生徒と教職員が、人権が尊重された安全・安心な環境の中で教育活動に取り組めるように、情報収集力を高め、現状の分析に基づいて判断し、その後の予測を立てた上で、関係機関と連携し、適切に決断している。 ○「命を守る教育」や危機管理を意識した組織的な活動を推進できるような体制を構築している。
	施設管理・事務管理	○施設・設備の管理、会計処理、事務手続き等、学校事務に関する的確に把握するとともに適切に指導をしている。
	教職員の勤務・サービスの管理・監督及び働き方改革の推進	○教職員の勤務状況及び心身の健康状態等を的確に把握し、適切なサービス監督と人事管理に努めるとともに、業務改善を組織的に進めるなどして、働き方改革を推進している。
人材育成力	教職員と適切にコミュニケーションをとりながら、心理的安全性の高い環境をつくるよう、相互の協力を促し、資質向上を支援するための体制づくり、環境づくり、人づくりを行っている。	
	教育活動活性化への体制づくり	○より質の高い教育活動を実現するために、教職員が意欲的に新たな指導方法等を学び続けることができる体制を構築している。
	ウェルビーイングを実現する職場環境づくり	○教職員の間、人権の尊重を意識した、心理的安全性の高い信頼・協働の関係が定着するような環境をつくっている。 ○働きやすさと働きがいと両立した職場づくりに取り組んでいる。
	各教職員に対する理解・支援・育成	○教職員一人一人の資質能力やキャリア形成等を的確に把握するとともに、それぞれの背景・個性・考え方を理解した上で、指導・助言をしている。 ○教職員のキャリアステージを考慮し、校内での適材適所の人材配置をしている。